

本紙は女性による平和と平等を推進します

発行所
全国婦人新聞社
〒160 本社 東京都新宿区西新宿
3-7-28 宝善ビル西館5階
電話 03(343)1846 代表
振替口座 東京 172320
〒543 支店 大阪市天王寺区勝山
通2-202
電話 06(771)7415

全国婦人新聞

ご購読料
1年 3,000円
(郵送料とも)
現金・切手・振替で前納
(月3回発行)
10日・20日・30日

化学が驚く
あつたある21世紀

住友化学



窓もない物置小屋のようなところで赤ちゃんは泣き声をあげる。赤ん坊は泣くことで運動するからと経営者はケロリと言っている。

ベビーホテル

悲しい現代世相の落し子

TBS堂本暎子記者に取材のありのままを聞く

おまる置き南京錠 なぜ認可保育所に空が



「これも高度成長のツケだね」と語る堂本暎子

24時間保育に釣られ 無経験ただ金ゆえ転業 承知なのに行政も冷淡

「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。



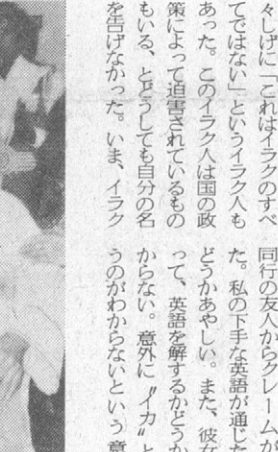
高度成長のツケ
「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。

親が実情見えず
「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。

「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。

イラクの美少女よ むつかしい国情もチラ

コペンの旅 思い出すま



「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。

「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。

婦人手帳



「ベビーホテル」の取組が、最近、全国的に盛んになっている。これは、24時間保育の需要に応じ、深夜帯に保育施設を提供するものである。しかし、この事業は、経営者にとって、非常に大きなリスクを伴っている。特に、無経験な経営者が、金銭的な利益を求めて、この事業に参入しているケースが多い。しかし、行政からのサポートは、ほとんどない。これは、高度成長のツケである、と堂本記者は語る。

NEC テレメールワイド W-500

あなたが書くと同時に相手方に書かれます



- 聴力障害の方にとって電話と同じ役目を果たす通信装置です。
- リアルタイム(同時)で情報を書き送れます。
- 筆談通信ができる装置です。
- 加入電話に接続して使えるので全国どこでも通信可能です。

日本電気株式会社

ファクシミリ通信事業部営業課
東京都港区芝五丁目33番7号(徳栄ビル)
TEL (03)453-5511(大代)

化粧品を正しくお使いいただくために

化粧品は、ご自分の肌を知り肌にあったものを選び、健康な肌に使います。とり扱いの注意を守って、目的にあわせて適量を正しく使ってください。

使いはじめたら続けて最後まで使えよう
化粧品は品質が変らないよう工夫がなされていますが、高温や極端に低温のところに長時間おいたり、1度開封した化粧品を長期保管したりすると、分離したり匂いが出たり、変質しやすくなります。いったん使いはじめた化粧品は、途中でやめず最後まで続けて使えよう。もし季節化粧品などが残ってしまった場合は、次のシーズンまで容器の口もとをふいて、キャップをきちんとしてから日のあたらないすずしい場所に保存してください。



手や指は清潔でしようか
化粧品はきれいな手指で使えよう
いったん手やコットンに塗った化粧品を、多すぎたからと容器の中に戻すことはありません。こうしたことが重なると、化粧水が濁ったり、クリームが変質したり、中味の変質を招くことがあります。化粧品の出し戻しはやめよう。



キャップはきちんとしめておいて
使用後、キャップをしっかりと閉めておくと、水分やアルコールなどがとんでしまったり、空気中のホコリや雑菌が入って中味が変質しやすくなります。使ったあとの容器は口のまわりをきれいにふき、きちんとキャップをしめるように習慣づけよう。また、乳液のキャップをまわがて化粧水の瓶につけたりすると、濁ってしまうこともあります。

資生堂 広報室

〒104 東京都中央区銀座7-5-5
〒541 大阪府東区北浜3-6(京阪淀屋橋ビル7階)
〒450 名古屋市中村区名駅4-3-28(資生堂名古屋ビル)
TEL 03(572)5111
TEL 06(202)5071
TEL 052(561)4301

